

大 滝 精 一 教 授 略 歴

生年月日 昭和 27 (1952) 年 9 月 8 日

学歴

昭和 46 (1971) 年 4 月 東北大学経済学部入学
昭和 50 (1975) 年 3 月 東北大学経済学部経営学科卒業
昭和 50 (1975) 年 4 月 東北大学大学院経済学研究科博士課程前期 2 年の課程入学
昭和 52 (1977) 年 3 月 東北大学大学院経済学研究科博士課程前期修了
昭和 52 (1977) 年 4 月 東北大学大学院経済学研究科博士課程後期 3 年の課程進学
昭和 55 (1980) 年 3 月 東北大学大学院経済学研究科博士課程後期単位取得後退学

職歴

昭和 55 (1980) 年 4 月 専修大学経営学部専任講師
昭和 58 (1983) 年 4 月 専修大学経営学部助教授
昭和 62 (1987) 年 10 月 東北大学経済学部助教授
平成 4 (1992) 年 4 月 東北大学経済学部教授
平成 11 (1999) 年 4 月 東北大学大学院経済学研究科教授
平成 23 (2011) 年 4 月 東北大学大学院経済学研究科・研究科長・経済学部長
(平成 26 (2014) 年 3 月まで)
平成 30 (2018) 年 3 月 東北大学大学院経済学研究科・経済学部教授を定年退職
平成 30 (2018) 年 4 月 東北大学名誉教授

受賞等

平成 11 (1999) 年—平成 30 (2018) 年 特定非営利活動法人せんだい・みやぎ NPO センター 代表理事
平成 19 (2007) 年—平成 25 (2013) 年 日本放送協会 (NHK) 経営委員
平成 26 (2014) 年—現在 公益財団法人地域創造基金さなぶり理事長
平成 28 (2016) 年 第 11 回ニッポン新事業創出大賞 最優秀賞・経済産業大臣賞 (支援部門)
(主催: 公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会)

大 滝 精 一 教 授 主 要 著 作 目 録

【著書】

- 大滝精一「第7章 組織の革新（イノベーション）」『経営管理』（野中郁次郎，寺本義也編）pp. 179-203，中央経済社，1987.
- 大滝精一「第11章 事業創造と組織編成」『現代経営学ガイド』（日本経済新聞社編）pp. 157-167，日本経済新聞社，1987.
- 吹田尚一，大滝精一編著『日本の組織—戦略と形態（4）：金融とコンサルティングの組織』第一法規出版，1989.
- 榊原清則，大滝精一，沼上幹『事業創造のダイナミクス』pp. 5-19，pp. 71-106，pp. 201-223，pp. 257-275，pp. 295-319，白桃書房，1989.
- 大滝精一『ニュービジネス白書 1991』（ニュービジネス協議会編／通商産業省産業政策局サービス産業室監修，中村秀一郎，榊原清則，金井壽宏との共著）pp. 63-82，東洋経済新報社，1990.
- 大滝精一『ニュービジネス白書 1992』（中村秀一郎，榊原清則，金井壽宏，フィリップ・ドブルー，志築学，田中啓との共著）pp. 117-134，東洋経済新報社，1992.
- 大滝精一『経営学2（管理論 新版）』（高柳暁 飯野春樹 編著，稲葉元吉，飯野春樹，原澤芳太郎，藤井一弘，金井壽宏，日置弘一郎，田中政光，周佐喜和，門田安弘他との共著）pp. 143-161，有斐閣，1991.
- 大滝精一『中小企業の経営戦略』（関満博，柳孝一，小川正博，加藤秀雄，鶴飼信一，金谷貞夫，森清，榊原清則，金井壽宏他との共著）pp. 289-329，綜合法令出版，1994.
- Ohtaki, S. “Regionalization of Science and Technology Resource in the Context of Globalization” (K. Gonda, T. Higgins, T. Kubo, J.C. Perrin, J.G. Danek, M. Saito, D. Shoupeng, M. Denis, T. Sakamoto との共著)，pp. 373-383, *Industrial Research Center of Japan*, 1994.
- 大滝精一編『生活大国とうほく』（西澤潤一，小田貞夫，山谷初男，斎藤宏保，古川修，下平尾勲，福井正明，大川健嗣との共著）pp. 107-125，pp. 235-245，東北の建設産業の明日を考える会，1996.
- 大滝精一，山田英夫，金井一頼，岩田智『経営戦略—創造性と社会性の追求』pp. 119-205，有斐閣，1997.
- 大滝精一（東北大学経営学グループ）『ケースに学ぶ経営学』（谷口明文，西澤昭夫，河野昭三，権奇哲，安田一彦，若林直樹，福嶋路との共著）pp. 95-107，pp. 142-155，有斐閣，1998.
- 大滝精一『公務員のためのNPO 読本』（菅野秀幸，山田晴義，新川達郎，佐藤信夫，白川由利枝，黒澤学との共著）pp. 2-26，ぎょうせい，1999.
- 大滝精一『ニューリーダーの組織論』（加藤茂夫，丹沢安治，永井裕久，山田耕嗣，杉田博，水野基樹，福原康司との共著）pp. 35-44，pp. 85-94，泉文堂，2002.
- 大滝精一（監修）『自治体経営革命』メタモル出版，2003.
- 福嶋路・大滝精一「第8章 支援体制の現実と課題：仙台・オースティン，二都市におけるインキュベーターの比較」『大学発ベンチャー企業とクラスター戦略』（西澤昭夫，福嶋路編）pp. 203-231，学文社，2005.
- 大滝精一，山田英夫，金井一頼，岩田智『経営戦略（新版）—論理性・創造性・社会性の追求』pp. 137-226，有斐閣，2006.
- 大滝精一（東北大学経営学グループ）『ケースに学ぶ経営学（新版）』（谷口明文，西澤昭夫，権奇哲，安田一彦，澁谷覚，福嶋路，高浦康有との共著）pp. 95-109，pp. 163-181，有斐閣，2008.

- 大滝精一『農工商連携プロデューサー育成塾テキスト』（権奇哲，伊東房雄，伊東俊彦，福島路，高浦康有，西出優子，藤本雅彦，澁谷覚，西川正純，他9名との共著）pp.3-13，東北大学地域イノベーション研究センター，2009.
- 大滝精一『緊急提言 日本を救う道』（岩田一政，圓山雅則，柳川範之，宋文洲，堺屋太一との共著），日本経済新聞出版社，2011.
- Ohtaki, S. & Nghia-chi Nguyen “Chapter 22. Encouraging Producers of Inter-Industry Collaboration among SMEs in Tohoku Region”, *The Dynamics of Regional Innovation: Policy Challenges in Europe and Japan*, (Eds. Y. Lecler, Yoshimoto, T., and Fujimoto, T.), pp. 473-492, World Scientific, 2012.
- 大滝精一，山田英夫，金井一頼，岩田智『経営戦略（第3版）— 論理性・創造性・社会性の追求』有斐閣，pp.133-222，2016.

【論文】

- 大滝精一「企業における研究開発活動の組織論的考察」『研究年報』経済学 39：4，pp.39-61，1978.
- 大滝精一「企業環境とイノベーション」『研究年報』経済学 41：1，pp.103-128，1979.
- 大滝精一「企業環境とイノベーション：技術革新の開始段階を中心にして（現代経営学の基本問題）」『経営学論集』50，pp.230-235，1980.
- 大滝精一「大規模研究開発プロジェクトの組織間分析：—「原子力製鉄プロジェクト」の事例に関する予備的考察—」『専修経営学論集』32，pp.103-149，1981.
- 大滝精一「事例研究：PNC法（東レ）の研究開発・工業化過程」『専修経営学論集』31，pp.129-155，1981.
- 大滝精一「『技術革新マネジメント』研究の新展開」『専修経営学論集』33，pp.151-180，1982.
- 大滝精一「組織学習—その概念と問題点」『専修大学経営研究所報』50，pp.1-18，1982.
- 榊原清則・大滝精一「日本企業の研究開発」『一橋論叢』88：3，pp.35-56，1982.
- 大滝精一「大規模研究開発プロジェクトのマネジメント—工業技術院大型プロジェクトの組織間分析—」『専修経営学論集』36，pp.159-187，1983.
- 大滝精一「社内ベンチャー」『組織科学』17：4，pp.76-86，1984.
- 大滝精一「インターナル・コーポレート・ベンチャー」『ビジネスレビュー』31：3，pp.81-92，1984.
- 大滝精一「社内ベンチャー活動の日米比較」『専修経営学論集』39，pp.171-211，1985.
- 大滝精一「ネットワーク型組織への新しいパースペクティブ」『専修経営研究年報』10，pp.51-76，1986.
- 榊原清則・大滝精一「脱成熟化とグローバリゼーション」『ビジネスレビュー』34：1，pp.1-13，1986.
- 大滝精一「社内ベンチャーと戦略概念の進化」『専修経営学論集』42，pp.79-154，1987.
- 大滝精一「『暗黙知』の世界」研究年報』経済学 48：6，pp.123-135，1987.
- 大滝精一「R&D Management」『研究技術計画』2：4，p.636，1987.
- 大滝精一「知識創造メカニズムとしての戦略提携」『経営行動』3：2，pp.10-19，1988.
- 榊原清則・大滝精一「デザイン問題と戦略形成」『一橋論叢』102：5，pp.645-663，1989.
- 大滝精一「仙台周辺地域の産業／研究開発コンプレックス」『研究技術計画』4：4，pp.354-365，1990.
- 大滝精一「戦略提携と組織学習」『組織科学』25：1，pp.36-46，1991.
- 野中郁次郎，荒巻透，沼田潤，萩原誠，今村哲也，原陽一郎，大滝精一「リストラクチャリング：技術戦略の視点から」『研究技術学会・年次学術大会講演要旨集』8，p.236，1993.
- 大滝精一「ベンチャー企業の成長と不均衡創造のマネジメント」『研究年報』経済学 53：3，pp.43-55，1992.
- 大滝精一「『顧客満足』極大化時代の企業経営」『経営情報』39，pp.1-10，1994.
- 大滝精一「経営管理論」『公営企業』27：4，pp.27-32，1995.
- 大滝精一「ベンチャー企業とネットワーク型組織」『企業診断』43：4，pp.31-36，1996.

- 大滝精一「日本企業の組織能力の再構築：中堅企業のビジネス・システム構築能力をめぐって（日本企業再構築の基本問題）」『経営学論集』66, pp. 38-45, 1996.
- 大滝精一「自治体経営とパートナーシップ改革（特集 産業活性化を通じた地域の再生）」『自治体学研究』78, pp. 20-25, 1999.
- 大滝精一「企業とNPOとのコラボレーション—仙台における活動事例を中心として—」『マネジメント・トレンド』6: 1, pp. 45-59, 2001.
- 大滝精一「特区制度を活用した産学官連携—仙台市の「国際知的産業特区」構想をめぐって（特集規制緩和による地域振興—構造改革特区の取組）」『月刊自治フォーラム』528, pp. 10-13, 2003.
- 大滝精一「ソーシャル・アントレプレナーシップ：アントレプレナーシップ研究の新しいフロンティア」『日本ベンチャー学会会報』35, 2006.
- 大滝精一「震災復興と地域産業再生への挑戦—東北大学地域イノベーション研究センターの活動—」『学士会報』895, pp. 29-33, 2012.
- 大滝精一「東日本大震災被災地における産業再生と雇用創造」『学術の動向』18: 2, pp. 44-50, 2013.
- Georgiev, S., & Ohtaki, S., "Evolution and implementation of quality management practices in the manufacturing sector in Eastern Europe after the end of communism: The case of Bulgaria". *International Journal of Quality & Reliability Management*, 33: 6, pp. 804-829, 2016.
- 大滝精一「東日本大震災復興とソーシャルビジネス」『経済研究所年報』30, pp. 5-37, 2017.

【書評】

- 大滝精一「【書評】 Vijay Sathe, *Controller Involvement in Management*」『専修経営学論集』34, pp. 129-137, 1982.
- 大滝精一「【書評】 Herbert I. Fusfeld, *The Technical Enterprise: Present and Future Patterns*」『研究 技術計画』2: 2, pp. 160-161, 1987.
- 大滝精一「【書評】「バーナード—現代社会と組織問題」加藤勝康・飯野春樹編著」『組織科学』22: 4, pp. 56-58, 1989.
- 大滝精一「【書評】『インターネット社会のマーケティング—ネット・コミュニティのデザイン』石井淳蔵（神戸大学大学院経営学研究科教授）厚美尚武（日本総合研究所研究事業本部主席研究員）編」『週刊エコノミスト』80: 24（通巻3564号）, p. 65, 2002.
- 大滝精一「【書評】『イノベーションの収益化—技術経営の課題と分析』, 榊原清則著（慶応義塾大学総合政策学部教授）」『週刊エコノミスト』84: 5（通巻3805号）p. 54, 2006.
- 大滝精一「【書評】熊坂伸子著『NPMと政策評価—市町村の現場から考える』」『季刊行政管理研究』119, pp. 58-62, 2007.

【調査報告書】

- 『東北における高齢者の新しい役割に関する調査研究報告書』平成6年3月, 東北電力・東北開発研究センター, 1994.
- 『地域企業振興と技術移転』平成11年3月, 東北大学経済学部, 東北大学未来科学技術共同研究センター, 北海道東北開発公庫東北支店, 1999.
- 『Innovation Cluster 形成に関する日米比較研究』平成13-15年度科学研究費補助金研究成果報告書, (研究代表者: 西澤昭夫), 2004.

【新聞寄稿】

- 大滝精一「新しい組織論 (1)-(5) 専修大学助教授大滝精一氏 (やさしい経済学)」1986年12月20日-

- 1986年12月25日, 日本経済新聞 朝刊.
 大滝精一「地方活性化の視点(中) 付加価値創出 — 東北大学教授大滝精一氏(経済教室)」日本経済新聞 1998年12月11日, 日本経済新聞 朝刊.
 大滝精一「アイリスオーヤマの新製品開発(上)(下) 東北大学大学院経済学研究科教授大滝精一氏(日経MJヒット塾)」2017年9月4日, 9月10日, 日経MJ.

【その他(雑誌への寄稿など)】

- 大滝精一「新しい技術戦略手法の開発と企業における活用(新しいR&Dのみちを求めて)」『化学と工業』36; 1, pp. 99-101, 1983.
 大滝精一「日本のエクセレント企業4 — 東レ」『ウイル』3: 4, pp. 102-109, 中央公論社, 1984.
 大滝精一「創業学 — 大企業のなかに「小さな会社」をつくる法」『ウイル』4: 6, pp. 104-108, 1985.
 大滝精一「何をめざす巨人・IBMの“解体” — 「連邦経営」で日本型「系列」に近づく(グループ戦略の転換急ぐ大企業〈特集〉)」『エコノミスト』70: 8, pp. 18-21, 毎日新聞社, 1992.
 大滝精一「行政改革 — 宮城県行政改革推進計画に関わって」『東北自治』65, pp. 3-8, 1999.
 大滝精一「これからの企業における人材育成(特別企画 新しい時代の人材育成と活性化)」『標準化と品質管理』49: 8, pp. 4-12, 1996.
 大滝精一「(Contempo) 経営構想力の衰弱」『RIRI 流通産業』29: 12, p. 1, 1997.
 大滝精一「東北地方の経済情勢とインフラ整備」『高速道路と自動車』40: 10, pp. 11-13, 1997.
 大滝精一「(2001年を前にして中小企業は) 融合化の原点」『中小企業と組合』54: 2, pp. 10-14, 1999.
 新家健精, 大滝精一, 新川達郎「「ほくと七星構想」に期待すること(特集 21世紀・新生東北の創造をめざして — 行動する東経連)」『東経連』401, pp. 10-12, 2000.
 大滝精一「創造的行政システム改革とは(特集 分権時代の行政システム改革)」『農(ぎょうせい)』19: 3, pp. 16-18, 2000.
 大滝精一「自治体職員の“政策形成と研修”」『東北自治』66, pp. 33-37, 2000.
 大滝精一「アンケートに見る生き残りの条件 地元建設業者78社が回答(仙台のゼネコン崩壊と新生)」『仙台経済界』17: 3, pp. 59-67, 2000.
 大滝精一「注目浴びるNPO主導の新事業(地方整備局の発足と河川(8)東北)」『季刊河川レビュー』31: 4, pp. 18-23, 2002.
 大滝精一「住民参加の地域振興 — NPOとコミュニティ・ビジネスの視点から(特集 NPOの経済的側面を考える)」『RPレビュー』2000年3月号, pp. 4-10, 日本政策投資銀行, 2004.
 大滝精一「住民参加と新しい地域づくり」『東北自治』70, pp. 4-7, 2004.
 大滝精一「各地域それぞれの持ち味を生かした産業政策で, 飛躍を目指す(スペシャルテーマ 地方の雄藩企業シリーズ(2) みちのくに牙城を築いたオーナー経営者)」『Forbes』ぎょうせい13: 11, pp. 148-150, 2004.
 大滝精一, 尾形秀樹「特集対談 これからの地域振興をめぐる課題と展望(特集 地域経済の構造変化と今後の展望)」『北海道東北地域経済総合研究所機関誌』56, pp. 2-11, 2007.
 石井芳明, 大滝精一, 庄司秀樹「日本ベンチャー学会9月セミナー(日本ベンチャー学会会報Vol. 68掲載) 21世紀型の新たな地域イノベーションに向けて: 大学及び大学人の地域貢献」『Venture review』26, pp. 101-104, 2015.